

自殺予防情報センター平成27年度事業報告及び平成28年度事業計画

項目	平成27年度	平成28年度	重点的に推進する3つの施策と指標
相談支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 自殺予防相談（電話）相談件数 延1109件 面接）相談件数 延 35件 計1144件 こころと法律の相談会 9月6日（日）10～16時 電話）相談件数8件 面接）相談件数3件 計11件 2月28日（日）10～16時 電話）相談件数2件 面接）相談件数3件 計5件 	<ul style="list-style-type: none"> 継続。自殺予防キャンペーン他、広報の機会をとらえ周知を図る。 H26年度より回を重ねるごとに相談件数は減少。9月自殺予防週間にあわせて実施し、その結果を踏まえてその後の開催を検討予定。 	
人材養成事業	<ul style="list-style-type: none"> 一般市民対象ゲートキーパー養成研修 8回 332人（一般市民4回、民生委員児童委員2回、理容組合2回） 専門職対象ゲートキーパー研修 3回 53人（保護課ケースワーカー2回、地域包括支援センター1回） 地域住民への普及に向けた人材養成研修（保健師2回コース）2回 24人 かかりつけ医うつ病対応力向上研修（福岡市医師会委託）1月23日（土）13：30～18：00 受講者数 34人 	<ul style="list-style-type: none"> 一般市民対象を継続。 専門職対象は、職種ごとの研修が3年経過。支援者間の連携強化をはかることを目的に多職種合同で開催予定。 かかりつけ医うつ病対応力向上研修は、H21年度より実施。今後は保健福祉関係者に対象を広げ、より多くの支援者のうつ病対応力向上をめざす。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">I 地域の実情に応じたゲートキーパーの養成と支援</div> <p>→ゲートキーパー養成研修の実施回数や受講者数</p>
普及啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> 自殺予防キャンペーン（9～10月） 働く若者のための認知行動療法講演会 10月20日（火）午後 参加者 182人 ほっとけないさん街頭キャンペーン1回 500部配布 スポットCM制作・放映（ソラリアビジョン、本庁舎1階ロビー、福岡チャンネル）8/31～9/30 健康フェアでの広報・啓発等 自殺予防キャンペーン（3月） 身近な自殺問題～福岡市フォーラム2016～ 3月5日（土）午後 参加者 175人 スポットCM制作・放映（ソラリアビジョン、本庁舎1階ロビー等）2/29～3/27 健康診断時や新入生説明会、就職活動イベント等での高校生・大学生等への自殺予防啓発カードの配布 	<ul style="list-style-type: none"> 9月自殺予防週間、3月自殺対策強化月間に合わせて実施予定。 自死遺族への理解を促し、支援機関の取り組みを紹介するフォーラムを開催。 高校生や大学生等を対象に、健康診断時等を活用した自殺予防啓発カードの配布や就活生を対象とした相談窓口情報の配布を予定。 「ほっとけないさん」街頭キャンペーン参加登録者とともに、街頭キャンペーンを実施予定。 	
自殺未遂者支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 消防局救急課との連絡会議 2回 二次救急病院との自殺未遂者支援ネットワーク事業 救急病院協会理事会 1回 12人 救急病院加盟医療機関訪問（36機関） 連携モデル医療機関選定、モデル医療機関スタッフ対象自殺未遂者支援者研修 3月15日（火） 33人 モデル医療機関との連絡会議 2月～（1回/月） 	<ul style="list-style-type: none"> 連携モデルとなる二次救急病院と未遂者支援事業を実施し、連携強化をはかる。 全救急車、二次救急病院に「自殺予防情報センターリーフレット」を配置。 医療連携室スタッフ等への広報を強化。 支援者研修（事例検討会）を含め、自殺未遂者支援検討会を開催。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">II 自殺未遂者、自死遺族支援の強化</div> <p>→自殺未遂者・自死遺族支援について、自殺予防情報センターが支援を行った件数</p>
自死遺族支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 自死遺族法律相談（福岡県弁護士会と共催） 毎月第1水曜日13時～16時 面接 9件 電話 5件 リメンバー福岡自死遺族の集い 奇数月第4日曜日13時～16時 参加者数 124人（新規 44人） 	<ul style="list-style-type: none"> 福岡県弁護士会との共催により継続実施。相談員（臨床心理士）の派遣や広報等を担当。 継続（広報に関すること、当日のスタッフなど後方支援。） 自死遺族への理解を促し、支援機関の取り組みを紹介するフォーラムを開催。 	
児童・生徒の自殺予防に資する教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> 教職員向けゲートキーパー養成研修 9回 453人（指導主事1回、養護教諭（小学校）1回、中学校3回、小学校2回、スクールカウンセラー2回） 教育現場における自殺予防講演会 8月28日 28人 福岡県臨床心理士会（スクールカウンセラー）、教育委員会（学校指導課・健康教育課）と連携した、「学校における自殺予防検討会」を平成26年度より、継続開催。今年度は5回実施。 教職員対象「学校における自殺予防」研修媒体制作（テキスト及びDVD）、教育現場及び関係者への配布（市立小学校・中学校・高校・特別支援学校、私立学校、スクールカウンセラー、教育委員会、区役所、全国精神保健福祉センター等）校長・園長連絡会において研修媒体のPR 	<ul style="list-style-type: none"> 「学校における自殺予防検討会」で制作した教育媒体を使用し研修を開催。さらに改善に向けた検討を加える。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">III 若年層、児童・生徒への自殺予防に資する教育の推進</div> <p>→教職員に対する関連研修の実施回数</p>
うつ病対策	<ul style="list-style-type: none"> うつ病市民啓発講演会 7月9日（木）午後 「眠りで気づくこころのサイン～心地よい目覚めは眠りから～」 参加者数 130人 うつ病家族教室（2回コース） 参加者数35人 	<ul style="list-style-type: none"> うつ病市民啓発講演会 6月23日（木）午後「双極性障がいを診る、知る、支える」 うつ病家族教室（3回コース）とし家族交流の場を設ける。 	
関係機関との連携（会議）	<ul style="list-style-type: none"> 福岡市自殺対策協議会 1回 自殺未遂者支援検討会 2回 県・北九州市との連絡会議 1回 	<ul style="list-style-type: none"> 福岡市自殺対策協議会 継続 自殺未遂者支援検討会は、「自殺未遂者支援連携会議」と名称変更。 県・北九州市との連絡会議 継続 	
調査・研究	<ul style="list-style-type: none"> 日本自殺予防学会発表「Q-Uアンケートを活用した学校現場における自殺予防の取り組み その1」 全国精神保健福祉センター研究協議会発表「Q-Uアンケートを活用した学校現場における自殺予防の取り組み その2」 		